

平成15年12月19日
原子力安全対策課
(1 5 - 1 0 5)
< 21時30分資料配布 >

送電線への落雷による原子炉自動停止について
(運転再開)

このことについて、日本原子力発電株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

敦賀発電所1号機(沸騰水型軽水炉:35.7万kW)は、定格熱出力一定運転中(平成15年8月9日調整運転開始、9月4日営業運転再開)のところ、平成15年12月19日15時28分、送電系統の落雷の影響により、「負荷喪失」の警報が発報し、原子炉が自動停止した。

停止後、必要な所内電源は確保されており、原子炉の冷却系統は正常である。また、本事象による周辺環境への放射能の影響はない。

[平成15年12月19日16時30分記者発表済]

原子炉停止後、発電所の各設備・機器について点検を行い、異常がないことが確認されたため、明日20日6時頃に原子炉を起動し、同日16時頃に発電を再開する予定である。